

令和元年富良野市教育委員会第11回定例会

開催年月日	令和元年11月23日（土） 午前11時38分開会
開催場所	富良野文化会館 第1会議室
出席委員	教育長 近内 栄一 委員 宮本 鎮栄 委員 津山 正樹 委員 菅野 義則 委員 渡邊 啓子
欠席委員	なし
説明のために出席した者の職氏名	教育部長 亀淵 雅彦 学校教育課長 佐藤 清理 虹いろ保育所長 桑折 恵吏子 学校教育課管理係長 石坂 征和
議事日程	日程第1 会期の決定について 日程第2 議案第1号 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について 議案第2号 富良野市保育所第三者委員の委嘱について
会議録署名委員の氏名	委員長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 委員 渡邊 啓子
傍聴人	なし

議事の経過

開会 午前11時38分

近内教育長

只今より令和元年富良野市教育委員会第11回定例会を開会いたします。  
会議録署名委員には、渡邊委員にお願い致します。  
次に、教育長事務報告をお願いします。

亀淵教育部長

令和元年10月29日から令和元年11月22日までの事務報告を致します。お手元の資料に基づき、主だったものについてご説明いたします。  
11月6～7日、北海道都市教育長会秋季定期総会に帯広市にて出席しています。  
11月8日、第1回へき地保育所適正規模・適正配置検討会議を図書館にて開催しています。  
11月13日、ことぶき大学合同実践発表会に文化会館にて出席しています。

近内教育長

以上です。

只今の教育長事務報告について、補足説明を行います。

11月6日の北海道都市教育長会秋季定期総会では、令和3年度の北海道及び北海道教育委員会に対する文教施策に対する要望書の内容について協議を行いました。教職員定数の充実改善として、35人学級の各学年完全実施の要望では、北海道教委では来年度から小学校1、2年生に加えて3、4年生についても35人学級の実施を検討するということですが、懸念材料としては教員確保に向けて非常に教員数が足りなく、これまでの加配、それは指導工夫改善・専科指導・学習支援などの加配枠を振り替えて削減して教員確保をするという懸念が生じていて、そのようなことがないように要望することとしました。併せて今年の5月に本市からの提案ですが、新たに要望内容に加えられた内容で、正規職員の病気、出産に伴う期限付き教員の確保について、年度途中でそのようなことがあった場合、教員の確保が極めて困難な状況があり、教員の保有免許条件及び年齢要件の緩和、免許更新に係る特例新設など幅広く人材を確保できる制度改正を継続して要望することとしました。併せて、意見交換事項として本市から「公立学校の冷房設置について各市の取組状況」について情報共有の提案をしましたが、各市からは冷房設備の運転期間が短くランニングコストとメンテナンスコストが多めで、多くの自治体では、改善策として網戸の設置や扇風機の導入ということでした。エアコンの設置についても確認しましたが、本市でも保健室へのエアコンの設置を進めていると言うと、いくつかの市でも保健室に限って設置している状況でした。いずれにしても本市としては学校施設の長寿命化計画を策定中ではありますが、その中でエアコンの設置に限らず環境・省エネに配慮した快適な教室空間や施設整備を行うこととしています。各学校の状況に合わせた形で取り組んでいきます。

11月8日の第1回へき地保育所適正規模・適正配置検討会議では、背景として国の保育指針として保育所は乳幼児が豊かな人間関係を築き、集団生活を通して社会性を身に付けさせ、遊びや生活の中で思考力や表現力、言葉による伝え合いなど、小学校入学までに育みたい資質能力の養成といったものが保育所にも求められていますが、これからのへき地の保育所においては、園児数の減少によって子どもたちがお互いに交流することにより学び合う環境が損なわれる懸念が増えてきており、へき地保育所の機能を維持するための在り方、農村地域での預かり・託児も重要であることから、多様な子育て支援策を検討することとしています。

11月13日のことぶき大学合同実践発表会では、例年7、8件の発表がありましたが今年は10件の発表があり、主張・研究発表がありました。内容としては、市内の橋梁の形状や名前の由来、市内の神社についての研究、それから山部小中学校の歴史を調べたり、衣服をリサイクルしたファッションショーなど多彩な発表

があり、内容も充実したものでした。私から交流の中でお願いしたのは、研究を通し高齢者同士の仲間づくりや地域の人たちの交流を進め、研究したものを小中学校、高校の若い人たちに伝えていく、地域における教育力として頑張っていたきたいとお願いしました。

以上です。

近内教育長

只今の教育長事務報告について、何かご質問、ご意見等ございませんか。

宮本委員

都市教育長会への提言は素晴らしいと思います。

近内教育長

声を上げることが重要で、その後ろ盾がPTAや保護者の意見を受け止めながら表に出すということが、富良野市だけの限定だけではなく広く進めることだと思います。

近内教育長

他に何かご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、次に進みます。

これより 議題に入ります。

日程第一 会期の決定についてお諮り致します。

会期については、本日一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。

日程第二に移ります。

議案第1号を議題とします。

議案第1号「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」を説明願います。

亀渕教育部長

議案第1号 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、ご説明申し上げます。

本件は、国が定めた「2019年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領」（以下「実施要領」という。）において、教育委員会や学校が保護者や

地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明かにした公表を行うことができるかとされております。

北海道教育委員会では、この実施要領に基づき一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、市町村教育委員会の同意を前提として、2月を目処に公表を予定している令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」(以下「北海道版結果報告書」という。)に、市町村の結果を掲載し公表する準備を進めております。

つきましては、実施要領に基づき、富良野市の結果を北海道版結果報告書に掲載することに同意しようとするものでございます。

以上、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第1号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第2号を議題とします。

議案第2号「富良野市保育所第三者委員の委嘱について」を説明願います。

亀渕教育部長

議案第2号 富良野市保育所第三者委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、社会福祉法第82条、児童福祉施設最低基準第14条の3第1項及び富良野市立保育所苦情処理対策実施要綱第5条に基づき、富良野市立保育所が提供する保育サービスについて、利用者からの苦情に適切な対応を図るため社会の実情に通じ、幅広い見識と経験を有するものとして、5名を委嘱するものでございます。

委嘱期間は、令和元年12月1日から令和3年11月30日での2年間です。

以上、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第2号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事はすべて終了致しました。

これをもって令和元年富良野市教育委員会第11回定例会を閉会いたします。

閉会 午前11時50分